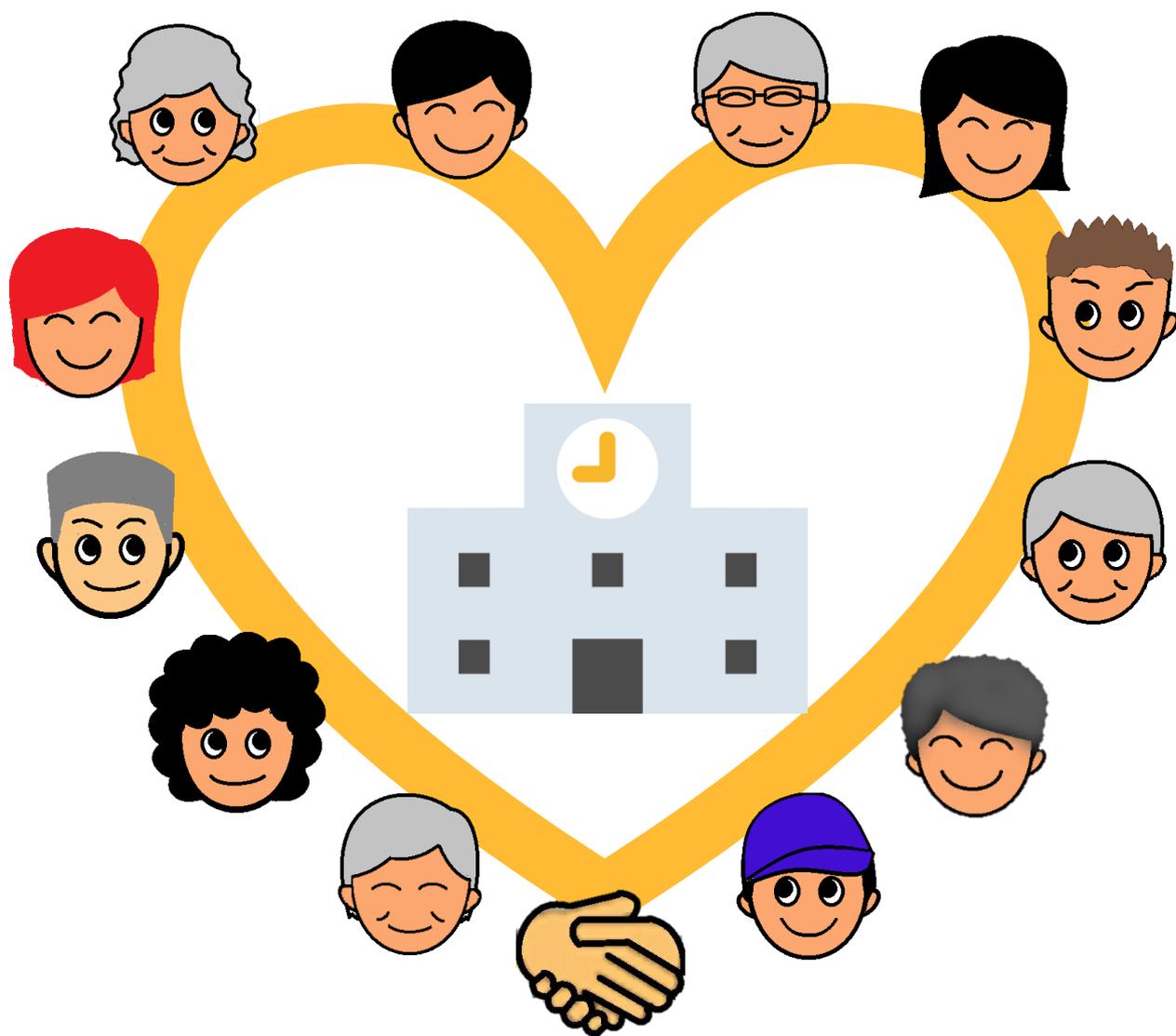


進めよう！ 地域学校協働活動 Vol.3

子どもたちの声や思いを 地域の力に



岐阜県社会教育委員の会

目次

● はじめに	1
● 地域学校協働活動とは	2
● 地域と学校がパートナーになることで 例えば、こんな良さがあります	3
● 地域学校協働活動 岐阜県内の状況	4
● 子どもたちの声や思いを生かす	6
● 子どもたちの意識	8
(1)活動に参加してどうだった？	
(2)活動に参加したきっかけは？	
(3)今後、どんな活動をしてみたい？	
● 地域学校協働活動の事例紹介	14
(1)大人がしかけ、子どもと一緒に取り組む（モア学園学校運営協議会）	
(2)子どもが決めた活動を大人がサポート（チーム・ねやこねり）	
(3)子どもが主体的に活動をつくり、運営する（関市市民協働課）	
● ぎふ地域学校協働活動センターがお手伝いします	20
● お役立ち情報	22
● 岐阜県社会教育委員名簿	23

はじめに

近年、地域学校協働活動の在り方や内容に対しては、次のような声が聞かれます。すなわち、地域学校協働活動は、「『子ども若者のため』を合言葉に掲げながら、その実施過程に子ども若者が参加・参画しているだろうか。意見は十分に反映されているだろうか。」「地域学校協働活動は、子ども若者にとってはこうした方がいい、こうすれば子ども若者が喜ぶだろうという大人の考えや意見を中心に進められてきた面があるのではないか。」といった声です。当事者たる子ども若者の声を聴いたり、その参加・参画を一層促進したりすることが必要ではないかという声です。

折しも、2022年6月に成立した「こども基本法」や2023年12月に閣議決定された国の「こども大綱」では、「すべての子どもが、意見を表明したり、社会活動に参加したりする機会があること」が規定され、子ども若者の主体的・積極的な「意見表明」と「参画」が重要な要素とされています。

子ども若者が、「自らのことについて意見を形成し、その意見を表明することや、社会に参画することが、社会への影響力を発揮することにつながり、大人は、子どもの最善の利益を実現する観点から子どもの意見を年齢や発達の程度に応じて尊重する。」とされています。大人たちは、論理的な言葉(opinions)でなくとも、子ども若者の問わず語りに出るつぶやきや願い、気持ち(views)を汲み取り、聴き取ることが大切です。

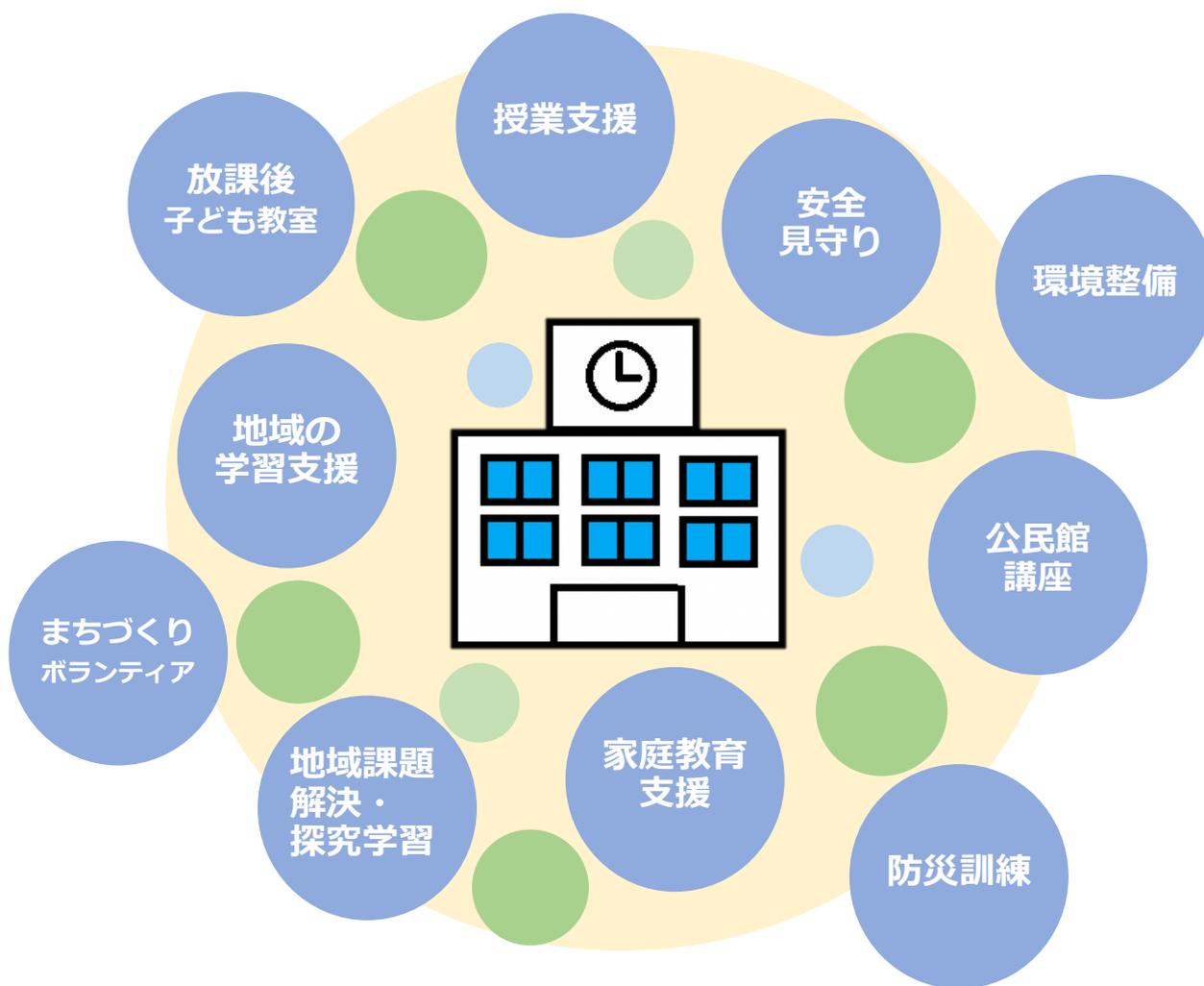
こうした子ども若者の「意見表明」や「参画」をめぐる地域学校協働活動の現況に鑑み、本ハンドブックには、地域学校協働活動に対する子ども若者の意識と、大人が活動をつくり、あてがうのではなく、子ども若者の声を生かして、共に活動を進めている事例を収載しています。関係の皆さまにおかれましては、本ハンドブックをご活用いただき、さらなる地域学校協働活動の発展的展開に役立てていただければ幸甚に存じます。

岐阜県社会教育委員の会 議長 益川 浩一

岐阜大学副学長補佐 地域連携推進本部地域協学センター長 教授

地域学校協働活動とは

- **地域学校協働活動**は、地域と学校が目標を共有し、地域全体で子どもたちの成長を支え、誰もが豊かに生きる地域づくりを進める様々な活動です。



- 地域と学校が**パートナー**として連携・協働することで「子どもを核とした地域づくり」が実現します。

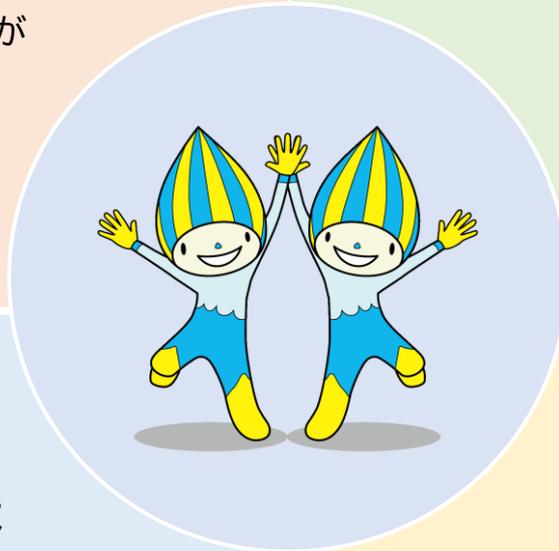
地域と学校がパートナーになることで 例えば、こんな良さがあります

子どもたちは

- 学びや体験活動が充実します。
- 自己肯定感や他人を思いやる心が育ちます。
- 地域の担い手としての自覚が高まります。
- 防犯・防災等の対策によって安心・安全な生活ができます。

保護者は

- 学校や地域に対する理解が深まり、家庭教育との相乗効果が生まれます。
- 地域の中で子どもたちが育てられているという安心感があります。
- 保護者同士や地域の人々との人間関係が構築できます。



学校(教職員)は

- 地域の人々の理解と協力を得た学校運営や「社会に開かれた教育課程」の実現が可能となります。
- 地域人材を活用した教育活動が充実します。
- 地域の協力により子どもと向き合う時間が確保できます。

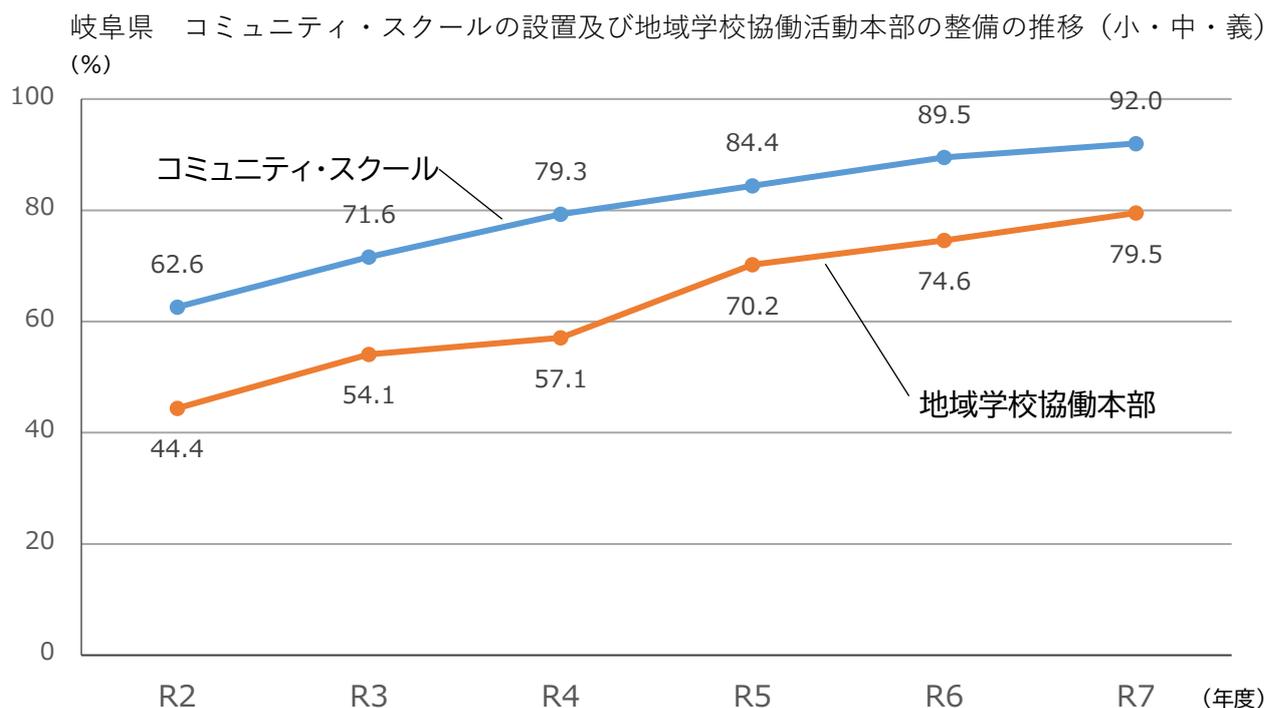
地域の人々は

- 経験を生かすことで生きがいや自己有用感につながります。
- 学校が社会とつながり、地域のよりどころとなります。
- 学校を核とした地域ネットワークが形成され、地域の課題解決につながります。
- 地域の防犯・防災体制等の構築ができます。

【参考】文部科学省 学校運営協議会設置の手引き（令和元年度改訂版）

地域学校協働活動 岐阜県内の状況

- 岐阜県では、地域と学校が目標を共有し、地域全体で子どもたちの成長を支える地域学校協働活動の仕組みが整いつつあります。



【出典】文部科学省コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査

- 学校運営協議会と、地域学校協働本部が連携して活動を進めている学校が多くあります。

★ **学校運営協議会**は、教育委員会により任命された委員が、学校運営とそのために必要な支援について話し合う場です。

★ 学校運営協議会が設置されている学校を、**コミュニティ・スクール**と呼びます。

★ **地域学校協働本部**は、子どもたちの活動を支える「緩やかなネットワーク」のことです。





地域学校協働活動を進めるときの合言葉は、
“できる人が、できる時に、できることを”

- 子どもたちの「地域や社会をよくするために何かしてみたい」という意識も高いです。

文部科学省・国立教育施策研究所

<令和7年度全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙調査結果(岐阜県)>

	小学生の回答	中学生の回答
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	81.8%	78.2%

※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童生徒の割合(%)

子どもたちの声や思いを生かす

- 国において、令和5年に「こども基本法」が施行されました。岐阜県は、令和7年3月に「岐阜県こども計画」を策定し、「こどもの社会参画や意見表明の機会の充実」を掲げています。

こども基本法(令和5年4月施行)

こども家庭庁HP
こども基本法



第11条

(こども施策に対するこども等の意見の反映)

国及び地方公共団体は、こども施策を策定し、実施し、及び評価するに当たっては、当該こども施策の対象となるこども又はこどもを養育する者その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとする。

岐阜県こども計画(令和7年3月策定)

岐阜県HP
岐阜県こども計画



第5章 政策の4つの柱に基づく施策の方向

1 ライフステージに応じた切れ目のない支援

(1) こどもの権利擁護、社会参画・意見表明機会の創出

- こどもの権利に関する理解促進
- **こどもの社会参画や意見表明の機会の充実**
- こどもの視点に立った施策の立案と推進

-
- 地域学校協働活動に、子どもたちの声や思いを生かしましょう。



中学生の意見を活動づくりに



まち歩きで地域の魅力を再発見

- それが子どもの生きる力を育み、
子どもを核として地域が元気になっていきます。



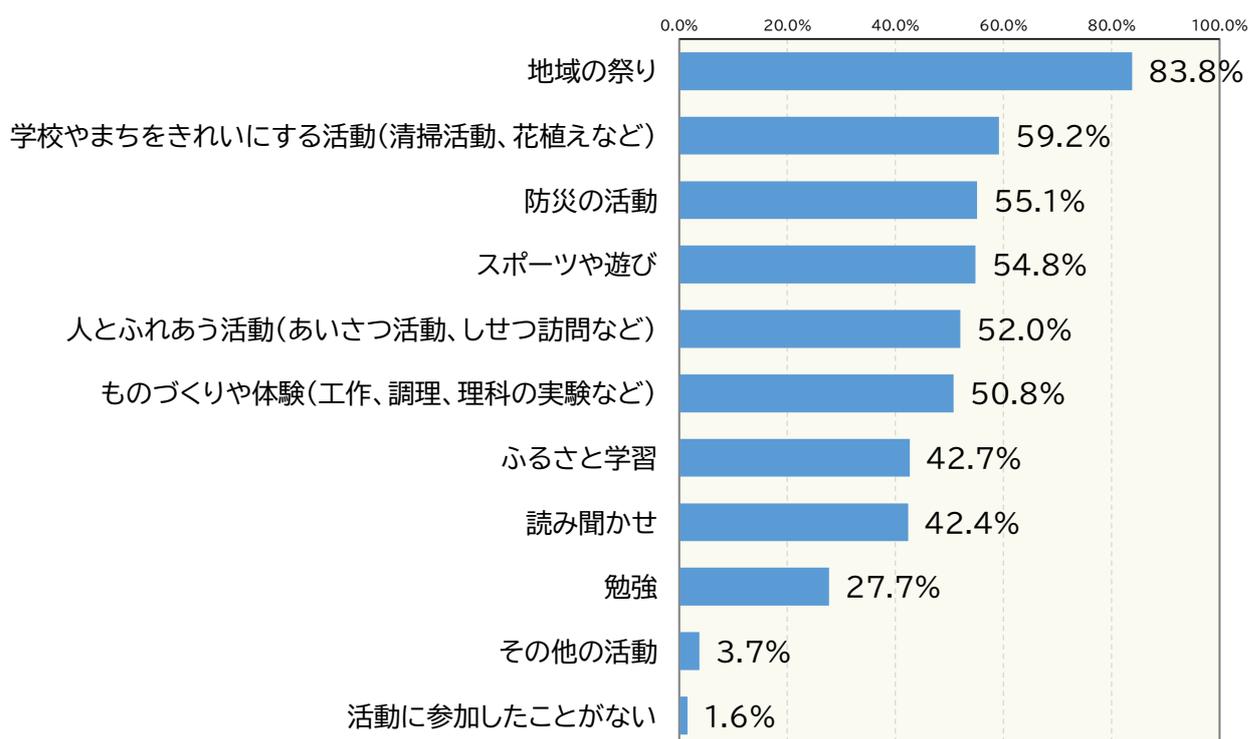
地域の人と一緒に活動に参加してきた
子どもたちの意識は、どうでしょうか？

子どもたちの意識

(1) 活動に参加してどうだった？

※「令和7年度岐阜県子ども若者県政モニターアンケート」には、県内の小学生から高校生世代321名が回答

問1 あなたはこれまでに学校の中や外で地域の人と一緒にどんな活動をしたことがありますか？（複数回答可）



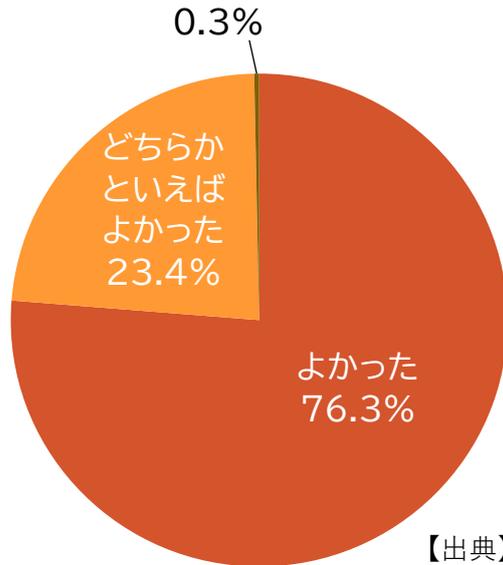
【出典】 令和7年度岐阜県子ども若者県政モニターアンケート

全体の98.4%の子どもたちが、何らかの活動に参加しています。ほとんどの子どもたちが地域の人と一緒に活動した経験があります。

「地域の祭り」が最も多く、次いで、「学校やまちをきれいにする活動(清掃活動、花植えなど)」「防災の活動」と続き、地域や学校に貢献する活動にも多くの子どもたちが参加しています。

問2 活動に参加したことがある人は、参加してみてよかったですか？

どちらかといえばよくなかった



99.7%の子どもたちが、「参加してよかった」と感じています。



【出典】令和7年度岐阜県子ども若者県政モニターアンケート



地域の祭り

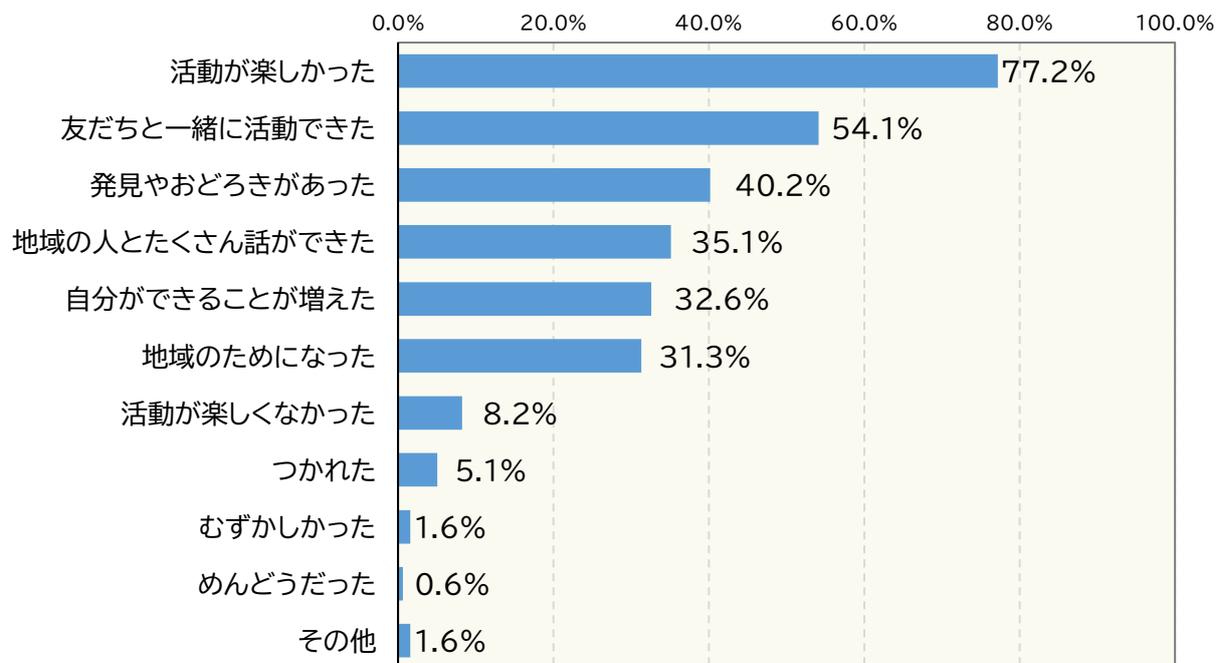


地域清掃活動



危険箇所確認

問3 問2で選んだ理由は何ですか？（複数回答可）



【出典】令和7年度岐阜県こども若者県政モニターアンケート

参加してよかったと感じている子どもたちは、活動そのものの楽しさを感じています。



昔遊び



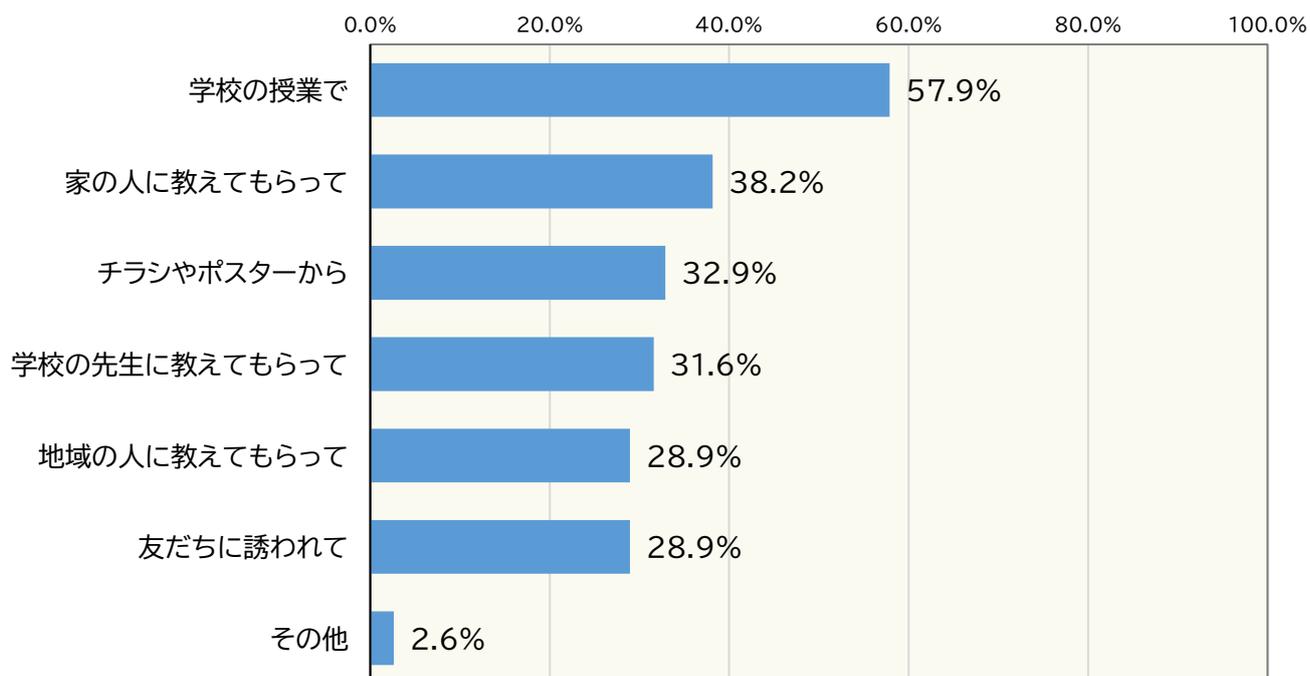
サマースクール「落書きしよう」

「友だちと一緒にできる活動」「発見やおどろきといった感動がある活動」も、多くの子どもたちの心に残っているようです。

子どもたちの意識

(2) 活動に参加したきっかけは？

問4 活動をつくったり、運営したりするきっかけとして当てはまるものは何ですか？（複数回答可）



【出典】令和7年度岐阜県子ども若者県政モニターアンケート

子どもたちが活動に参加したきっかけは、「学校の授業で」が最も多く、学校が「ふるさと学習」や様々な体験活動の実施に当たり、地域の協力を得ながら進めていることも理由の一つと考えられます。



あずき菜摘み

次いで、「家の人に教えてもらって」が多く、活動の情報を家庭に届けることが、子どもたちの参加に有効であるとも言えそうです。

学校からのオンライン配信やホームページの掲示板を活用することもできます。

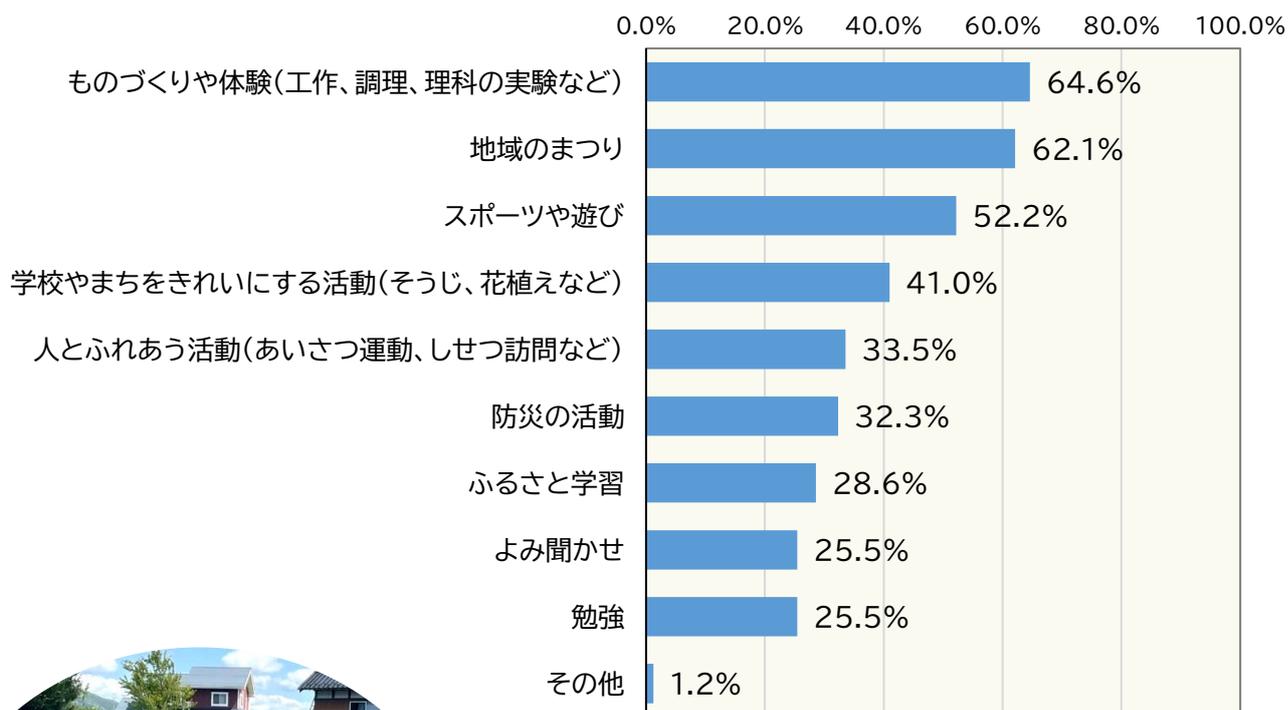
動画を使ったお知らせも効果的です。

子どもたちの意識

(3) 今後、どんな活動をしてみたい？

問5 【小学生】

これから地域の人とどんな活動をしてみたいですか？（複数回答可）



【出典】令和7年度岐阜県子ども若者県政モニターアンケート



田植え

小学生が地域の人としてみたい活動の上位は、「ものづくりや体験(工作、調理、理科の実験など)」「地域のまつり」「スポーツや遊び」です。
体験的な活動、驚きや発見のある活動が好まれるようです。

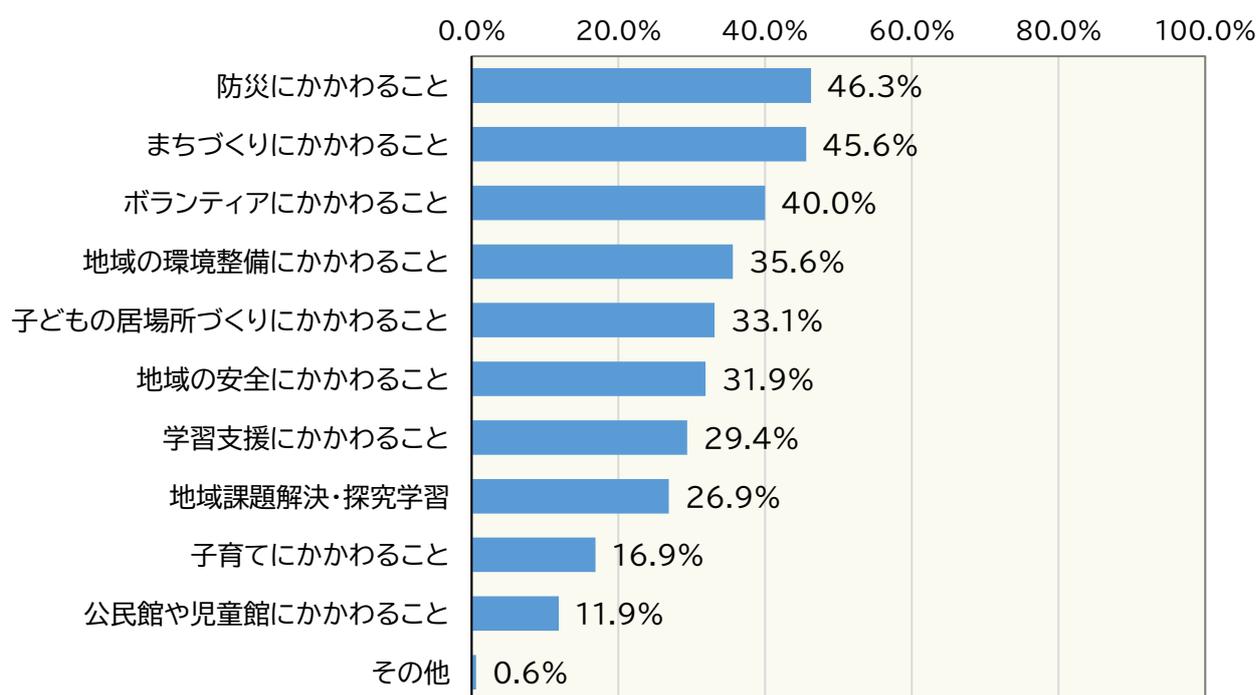
次いで、「学校やまちをきれいにする活動(そうじ、花植えなど)」「人とふれあう活動(あいさつ運動、しせつ訪問など)」「防災の活動」と続き、学校や地域に貢献する活動に興味・関心のある小学生が相当数います。

活動そのものを
楽しみたい!

問6 【中高生】

今後、地域の人とどんな活動をしてみたいですか？

またはどんなことを学んでみたいですか？（複数回答可）



【出典】令和7年度岐阜県子ども若者県政モニターアンケート

中高生が地域の人としてみたい活動の上位は、「防災にかかわること」「まちづくりにかかわること」です。自分の地域に貢献する活動に興味・関心があると考えられます。

参加して、地域や誰かの役に立ちたい！



高齢者とのふれあい活動

次いで多いのが「ボランティアにかかわること」で、地域のため、誰かのために何か行動したいと考えている中高生が40%いることが分かります。

地域学校協働活動の事例紹介

(1) 大人がしかけ、子どもと一緒に取り組む

小・中学生

小・中学生が学校運営協議会に参加する 「羽島モア学園・絆会議」

モア学園学校運営協議会

羽島モア学園・・・ 羽島中学校区の^{まさき}正木小学校(M)、^{おぐま}小熊小学校(O)、^{あぢか}足近小学校(A)と羽島中学校を合わせて「羽島モア学園」と名付け、各学校の学校運営協議会の連絡協議会として「モア学園学校運営協議会」を設置しています。

● 大人と子どもと一緒に話し合う機会をつくります

モア学園学校運営協議会を中心とする地域住民と、4つの小・中学校の児童会・生徒会のメンバーで、年2回「絆会議」を開催しています。

<第1回>

- ・ 各学校の取組の交流
- ・ 地域のよさと課題を話し合う
- ・ 共通して取り組むこと

<第2回>

- ・ 活動の振り返り



● 話し合いの中で子どもが意見表明をします

地域課題を明らかにし、その課題解決のために大人と子どもと一緒に取り組む活動を決めます。子どもが意見表明をして話し合いが進みます。

● 大人と子どもと一緒に活動し、成果と課題を確かめます

小学生、中学生、地域の人、といった大人と子どもみんなで決めた「あいさつ活動」を広げることに一緒に取り組み、成果と課題を確かめます。

初めは緊張したけど、羽島中学校のよさやあいさつ、ごみのこと等、色々な考えを聞くことができ、勉強になったし、いい機会だなと思いました。(中学3年生)



子どもを中心に捉え、子どもと大人が、どのような地域にしていくのかを、じっくり話し合ったことで、よりよい地域を創り出すことにつながりました。(学校運営協議会委員)

子どものアイデアを形に

アイデアが形になることで、子どもがより主体的に取り組み、そして充実感、達成感につながります。



活動づくりのヒント

“あるもの活かし”で

新たに活動をつくるのではなく、願いに近づくために今ある活動のバージョンアップを考えることもよいことです。

事例紹介

(2) 子どもが決めた活動を大人がサポート

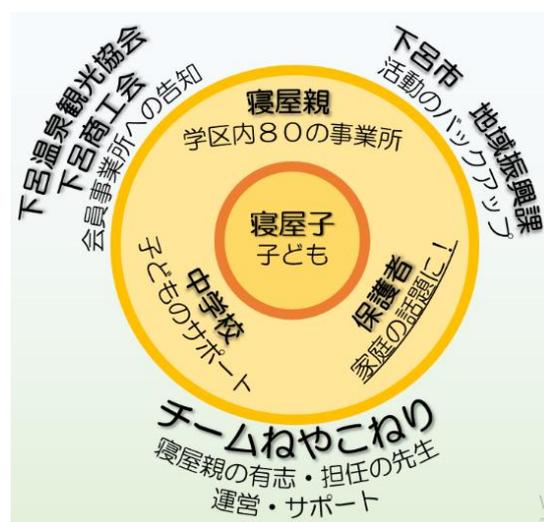
中学生

子どもたちの「やりたい！」を実現 ねやこ 寝屋子学習

地域学校協働本部「チームねやこねり」

寝屋子学習…

寝屋子(中学生)を寝屋親(地域の事業所)が受け入れ、1年を通じて、お互いの都合のよい時間に実施する職場体験活動です。これまで学校で行っていた職場体験学習を、地域学校協働本部「チームねやこねり」(寝屋親の有志と中学校の教員で構成)が主体となり、地域・学校・家庭が連携・協働して「下呂の担い手」を育てていく取組です。



● 地域と学校が願いを共有し、地域と学校で役割を分担します

学校運営協議会で「地域の未来の担い手を育てたい」という願いを共有し、地域と学校のそれぞれの強みを生かしながら、「チームねやこねり」が無理なく実践できる案を検討し、取り組みます。

● 中学生が体験したいことや活動方法について希望を伝えます

中学生(寝屋子)が自分が体験したい職場を選び、「チームねやこねり」が地域の事業所(寝屋親)とのマッチングを行い、寝屋子と保護者、寝屋親が「対面式」で思いを伝え合います。職場体験活動は、寝屋子が寝屋親に連絡し、日程を調整しながら進めます。

● 1年間の活動を振り返り、成長を確かめます

学校主催の「寝屋子学習発表会」において、中学生(寝屋子)が活動を通して得た自分の成長を発表します。また、寝屋親から寝屋子へ1年間を通じた成長ぶりを伝えます。

緊張しながら電話をしたり、何とかして動くために周りを見たりと、学校では経験できなかったことができました。

(寝屋子)

自分に自信がもて、新たな目標ができました。その目標に向かって、授業や家での勉強を頑張ります。(寝屋子)



生徒は非常に真摯で積極的で一生懸命でした。楽しみながら学ぶ姿に好印象を受けました。(寝屋親)

素直さと熱意は、地域の大人たちの学びとなり、さらに元気と活力をもらいました。(寝屋親)

願いの共有を

子どもを支える大人である地域と学校が、「地域でこんな子どもを育てたい」という願いを共有します。また、子どもの願いを受け止め、活動に生かします。

無理なく進める

周りの大人が、自分にできることで協力します。無理なく進めることが、活動を持続可能にします。



活動づくりのヒント

(3) 子どもが主体的に活動をつくり、運営する



高校生

高校生の「やってみたい」を形にする支援

関市市民協働課 「若者活躍推進事業」

若者活躍推進事業・・・関市市民協働課では、関市在住・在学の高校生の「やってみたい」を形にする支援を行っています。

ステップ1

短期参加型

(数時間～1日)

- ・関なかサーチ *1
- ・まなびかふえ *2
- ・三市連携交流会 *3

ステップ2

長期参加型

(1年間)

- ・VSプロジェクト

ステップ3

自主企画伴走型

(数か月)

- ・関市若者まちづくり団体・まちづくりプレーヤー登録制度

● 地域を知る、活動を知ることからスタートします

「ステップ1」では、関市在住・在学の高校生が大学教員とのまち歩き(※1)、活動発表交流会(※2)への参加、近隣(各務原市、美濃加茂市)の高校生との交流会(※3)への参加を通して、まちづくりへの興味・関心を高めます。

● 1年を通して様々な活動に参加し、活動の企画・運営を体験します

「ステップ2」では、高校生が関市のイベントに関わる企画や運営に挑戦したり、関市のヒト・コト・モノの情報発信などの活動をしたりするなどして、1年間を通して、まちづくりを体験します。

● 伴走支援を受けながら、自主企画でまちづくりにチャレンジします

「ステップ3」では、高校生がいよいよ自主企画でまちづくりにチャレンジします。活動内容の相談、事務用品の貸し出し、チラシの設置、情報発信、活動時の保険加入など、支援を受けながら、まちづくり活動を企画・運営します。

三市(関市・各務原市・美濃加茂市)の高校生同士で何かをやってみたい、形にしたいという気持ちになりました。

(高校生)

お客さんにたくさんの温かい声をかけていただき、やりがいと達成感を感じられて、とても楽しかったです。

(まちづくりプレイヤー制度利用・高校生)



高校生が、どのような思いをもって地域活動を進めてきたのか、高校生自身の思いを聞くことができました。(教員)

地域づくりに関わる高校生のアイデア力とパワーを感じます。前向きな意見を持ち、ワクワクしながら活動しています。

(市職員)



地域を知る機会、 活動できる場を提供

まず地域を知って、
地域への興味・関心を高めます。

そして活動に参加して、
「楽しかった」実感が、
次の参加につながります。



活動づくりのヒント

大人が関わる スタンスを考える

大人がすべてを準備するのではなく、
子どもたちの主体性を大切にし、
支援内容と方法を考え、
実践します。

ぎふ地域学校協働活動センターが お手伝いします

岐阜県と岐阜大学で共同設置した
「ぎふ地域学校協働活動センター」が、
子どもを核とした地域づくり、
地域とともにある学校づくりをお手伝いします。



詳細はこちら→



これまで地域の活動に参加してきた。これからは、地域と学校をつなぐコーディネーター役になりたい。

→推進員等研修(育成研修)

(研修受講者の声)

- ・ 講演を聞いて、地域学校協働活動によって、地域や子どもたちが変わっていく様子がはっきりと伝わってきました。
- ・ 地域を盛り上げる参加者や企画者がワクワクする活動を進めていくことが大切だと感じました。

推進員、コーディネーターとしてスキルを磨きたい。
他の市町村の情報も知りたい。

→推進員等研修(フォローアップ研修)

(研修受講者の声)

- ・ 推進員としてあるべき姿、方向が見いだせました。
- ・ 自身の地域と照らし合わせ、どういう地域の姿を目指すのか、目指すところは現状に合っているか、検討する余地があると思いました。

放課後子ども教室や地域未来塾で、大学生の力を借りたい。

→学生ボランティア派遣

(市町村担当者の声)

- ・ 目的意識をもった素敵な学生さんたちばかりで、意図をよく理解してくださり、本当にありがたかったです。

(学生の声)

- ・ 子どもたちの笑顔をたくさん見ることができ、私自身も楽しみながら活動することができました。



各種事業の要項、申込みについてはこちらへ ⇒

地域学校協働本部を立ち上げて何年か経ったけど…
よりよい活動、持続可能な体制づくりについて相談したい。

→市町村支援プログラム(伴走支援)

地域学校協働活動研修会、子どもサポーターの研修会等の講師、
ワークショップでのファシリテーターを探している。

→市町村支援プログラム(講師派遣)

<伴走支援 実施例>

- ・ 年間を通じた活動推進に向けた検討会での助言
- ・ 研修会に向けた視察・相談
- ・ 研修会での講話やファシリテーション
- ・ 小学校における地域連携についての相談

<講師派遣 内容例>

- ・ 体制づくりについて
- ・ 先進的活動の事例紹介
- ・ 熟議のファシリテーション

学校運営協議会と地域学校協働活動について、どう進めるとよいのか。
管理職だけでなく、全ての職員にも研修の機会があるとよい。

→コミュニティ・スクール 地域学校協働活動研修会

地域と学校が一緒になって、地域学校協働活動について学びたい。

→地域学校協働活動フォーラム

(参加者の声)

- ・ 今年度も参加して、自分の知識をアップデートすることができました。
- ・ 来年は、市の研修会に位置付け、多くの学校運営協議会委員に参加を呼びかけようと思います。



■岐阜県

●地域学校協働活動

- ・ 進めよう！地域学校協働活動 Vol.1
- ・ 進めよう！地域学校協働活動 Vol.2
- ・ 地域学校協働活動の事例



●生涯学習情報提供(指導者情報、団体・グループ情報)



■文部科学省

●これからの学校と地域

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動 (令和2年3月)



●地域学校協働活動ハンドブック(平成30年1月)



●令和6年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の 一体的推進」に係る文部科学大臣表彰 被表彰取組 事例集



●「学校と地域でつくる学びの未来」

・全国の取組事例ピックアップ ・企業等による教育プログラム



●社会教育士

人づくり・つながりづくり・地域づくりに いま、社会教育士が必要です



岐阜県社会教育委員名簿

● 令和8年3月現在

委員名	役職名
天野 知子	岐阜県社会教育委員連絡協議会会長
井上 吉博	岐阜新聞社統合編集局報道本部長兼報道部長
岩田 睦巳	岐阜県小中学校校長会代表
高井 深雪	岐阜県特別支援学校校長会代表
裁 昭人	下呂市立下呂小中学校運営協議会委員
戸上 仁美	岐阜県公立幼稚園・こども園長会代表
中垣としえ	岐阜県PTA連合会子育て委員会副委員長
野田 和江	岐阜県公民館連合会理事
堀江 弘美	(一社)みんなのいえ代表理事
益川 浩一	岐阜大学副学長補佐・地域連携推進本部地域協学センター長・教授
馬淵 浩史	(NPO法人)岐阜県青年のつどい協議会副理事長
森下 珠美	(一財)岐阜県子ども会育成連合会理事長
山本 真紀	大八まちづくり協議会事務局長
米原木ノ実	岐阜県コミュニティ診断士

● 令和6年～令和7年

委員名	役職名(就任時)
天野 知子	岐阜県社会教育委員連絡協議会会長
井上 吉博	岐阜新聞社統合編集局報道本部長兼報道部長
岩田 睦巳	岐阜県公民館連合会理事
兒玉 哲也	岐阜県特別支援学校校長会代表
酒井 茂	岐阜県小中学校校長会代表
猿渡真里恵	岐阜県PTA連合会子育て委員会副委員長
清水 康孝	岐阜県公立幼稚園・こども園長会理事
裁 昭人	下呂市立下呂小中学校運営協議会会長
堀江 弘美	(一社)みんなのいえ代表理事
益川 浩一	岐阜大学地域協学センター長・教授
馬淵 浩史	(NPO法人)岐阜県青年のつどい協議会副理事長
森下 珠美	(一財)岐阜県子ども会育成連合会理事長
山本 真紀	大八まちづくり協議会事務局長
米原木ノ実	岐阜県コミュニティ診断士

岐阜県社会教育委員の会
進めよう！地域学校協働活動 Vol.3

「子どもたちの声や思いを地域の力に」

このハンドブックはこちらからもダウンロードできます。▶▶▶



発行 令和8年3月

事務局 岐阜県環境エネルギー生活部県民生活課

〒500-8570 岐阜県岐阜市藪田南2-1-1